

# 活動実績報告書

平成29年12月22日

登録番号 20170856

氏名 志賀 栄一

## 1. 活動状況

平成28年 4月 ~ 平成29年12月

### (記載事項)

#### ・ 活動の概要

森林整備事業（間伐）の実施や木材の販売を通じて、森林整備事業の低コスト化や事業体の育成、木材の安定供給に努めている。

その主な内容は、

#### ○ 事業体の育成

森林整備事業発注を通じて各事業体の作業効率やコスト等の分析を実施し、効率的な作業システムやコスト削減の提案を行うなど、生産性の向上に向けた取組を行っている。

具体的には、日報整理などを通じて作業種毎の工期やギャップを把握し、効率的な林業機械の活用と人員配置、作業工程の見直し等を提案することでボトルネックが解消され、生産性の向上に繋がることが期待される。

#### ○ 民有林・国有林連携したシステム販売

国産材の安定供給システム販売（需要者と事前に安定供給の協定を締結し、木材等を直接安定的に供給する販売方法。）により、間伐材等を中心とした国産材の需要・販路拡大に向けた取組を行っている。

#### ・ 当該活動を挙げた理由

森林総合監理士の役割は、自然的・社会経済的条件を踏まえながら広域的・長期的視点に立った森づくりと森林・林業・木材産業の活性化に向けた将来の構想を描き、地域の関係者の合意形成を図りながら、その構想の実現に向け、市町村等への技術的支援を的確に実施していくことにある。

#### ・ 当該活動における、あなたの立場と役割

九州森林管理局資源活用課課長補佐として各森林管理署との指示・調整に加え、県や林業事業体、木材加工業者等との連携に取り組んでいる。

#### ・ 活動上発生した問題点と課題及びそれへの具体的対応策

民有林との情報共有や連携をより発展させ、九州における原木の安定供給体制を構築する必要がある。

素材生産が歩留まり優先となる傾向があるため、需要者のニーズにマッチした供給が出来ていない。

原木出材量は市場価格に左右されやすく、供給者と需要者との間に信頼関係が築けないケースがある。

林業事業体等のなかには労働生産性の向上への取組意欲が低い事業体が見受けられる。

・ 活動による成果で残された課題及び今後の改善方策

民有林・国有林が連携して供給情報を公表することにより、需要者が計画的な事業運営（木材の生産・調達）をしやすくなることが期待される。

地域の実情（大規模製材工場の進出や小規模製材工場の分散、バイオマス発電所の設置等）に見合った供給を行うことで、当該地域における木材の安定供給体制の整備や、原木加工・流通の合理化等につながることを期待される。

素材生産業者と需要者のニーズを共有したことにより、これまで林業事業体は歩留まり優先の採材であったが、販売相手方の要求に応じた有利な採材をするようになり、意識の変化が見られた。

事業体が作業地に適した機械の選択や機械・人員配置の見直し等を実施し、作業効率を高めて生産性の向上に取り組む事例が多く見られるようになった。

原木の安定供給に向け、これまで大分県や鹿児島県と連携して実施してきた、民有林・国有林が一体となった供給計画を公表する仕組みを九州全体に拡大するよう取り組んでいきたい。

各県などと連携して各種検討会を開催し、需要者ニーズにマッチした原料を供給できるように、作業システムの改善・計画的な供給体制を含めて指導していきたい。

これらの取組を森林総合監理士等に周知し、活用されるよう PDCA サイクルを踏まえつつ、各種会議等を通じ普及していきたい。

注1:1. 活動状況については、直近の過去5年間に、森林総合監理士としての活動に関連していると考えられる、又は森林総合監理士として取り組んだ具体的な活動内容を記載してください。

## 2. 研修の受講状況

研修名技術者育成研修中央研修 平成 26年 8月  
(実施主体)林野庁

研修名技術者育成研修九州ブロック 平成 26年 9月  
(実施主体)林野庁 九州森林管理局

研修名技術者育成研修実践研修 平成 26年10月  
(実施主体)九州森林管理局

## 3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況

平成29年度熊本県緑の雇用現場技能者育成推進事業集合研修に講師として参加

平成29年度 九州フォレスター等協議会主催のフォレスター等活動推進会議に参加

注2:2. 研修の受講状況、及び3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況については、直近の過去5年間に取り組んだ具体的な内容と時期を記載してください。

注3:活動実績報告書は、A4で全2枚としてください。

注4:この活動実績報告書は、このままPDF化して林野庁ホームページに掲載しますので、見やすさ・読みやすさ、個人の特定等、公開に差し障りのある表現にもご配慮ください。